

1. <施策の概要>

基本理念	次世代を担う豊かな心と創造力を育む教育環境のまちづくり	統括課	教育部 学校教育課
基本方針	学校教育		
施策名	学校教育の推進	関連課	精北小学校、川西小学校
方針・目標等	◆「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の育成。		山田荘小学校、東光小学校
			精華台小学校、精華中学校
実施内容	◆学力の充実・向上と個性や能力の伸長を図る教育の推進。 ◆豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を図る教育の充実。 ◆地域の信頼を高める学校づくり。 ◆家庭・地域社会の教育力の向上。		

2. <指標の設定>

重点	指標名	単位	他団体比較		算式・引用等			
			団体名	実績/年度				
①	○ 学力テスト平均点(中学生)	点	京都府内平均 68.4	22	国、数、英の平均点			
②	○ 児童・生徒指導報告	件	山城地域平均 0.06	22	児童・生徒一人あたり の問題事象発生件数			
③	○ 体力テスト平均点(小学生)	点	全国平均 46.3	21	体力総合得点			
④	学力テスト平均点(小学生)	点	京都府内平均 75.8	22	国、算の平均点			
⑤	体力テスト平均点(中学生)	点	全国平均 45.2	21	体力総合得点			
			H20(実績)	H21(実績)	H22(実績)	H23(実績)	H24(試算)	H25(試算)
①	目標		74.6	74.6	74.6	74.6	74.6	74.6
	実績		69.3	69.8	73.9	69.9		
②	目標		0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
	実績		0.03	0.05	0.06	0.03		
③	目標		45.6	45.7	45.8	45.8	45.8	45.8
	実績		45.7	45.8	45.7	45.0		
④	目標		73.1	80.0	80.0	80.2	80.6	80.6
	実績		80.0	76.4	80.2	80.6		
⑤	目標		44.5	44.8	45.1	45.5	45.5	45.5
	実績		44.8	45.1	45.5	45.1		

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

・「確かな学力」の育成については、小学校は平成21年度から安定した結果が出てきており、結果を分析し、課題克服の手立てについて、検討を重ね、個に応じたきめ細かな指導を行ってきた成果である。中学校においては、平成22年度に大きく平均値が上がったが、平成23年度は、ほぼそれまで同様の平均値となった。質の高い学力を定着させるための、指導方法の交流など、小中連携の一層の質の向上を図る必要がある。・「豊かな心」の育成については、特に中学校で、総件数をはじめとして、すべての問題事象の減少を図ることができた。引き続き、児童生徒に寄り添った生徒指導の継続を図ることが大切である。・「健やかな体」の育成については、小学校ではここ数年で、一番低い値となっている。全国平均と比較しても下回っている。中学校では、平成22年度と比較して、若干の落ち込みがあるが、ほぼ全国平均値となっている。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

・「確かな学力」の育成については、中学校の学力向上に向け、小学校からの学力の充実や向上を図る必要があるため、少人数教育のさらなる充実や、教師の授業力の向上のために小中連携の一層の充実を図る必要がある。・「豊かな心」の育成については、問題事象が減少してきており、現状の維持に努めるとともに、成果のあった取組を共有し、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たし、協働していくためのシステムを充実させていく必要がある。・「健やかな体」の育成については、小学校では全国平均を若干下回る状況にある。各小学校における体育授業の充実を図るとともに、運動に対する意欲を喚起し、運動機会を増やすための取り組みが必要である。

4-1. <施策を構成する事業>

重点	部門 /事業名 /種別/決算書説明頁	事業費(人件費含む)/事業費のみ/事業費一財 <単位:千円>					
		H20(実績)	H21(実績)	H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(試算)
1	学校教育課	-	23,240	28,533	37,488	29,570	29,570
	小学校教育振興関係経費(小学校5校分含む)	18,065	21,786	24,871	34,068	26,150	26,150
	一般事業 229	-	20,295	24,871	34,068	26,150	26,150
2	学校教育課	-	1,892	2,684	1,724	1,761	1,761
	特色ある学校づくり支援事業(小学校分)	1,278	1,250	1,177	923	960	960
	一般事業 231	-	830	757	770	750	750
3	学校教育課	-	108,252	112,553	112,152	115,314	115,314
	給食管理運営事業(小学校5校分含む)	29,223	26,984	29,043	32,617	35,779	35,779
	一般事業 233	-	26,984	29,043	32,617	35,779	35,779
4	学校教育課	0	26,413	25,495	29,657	33,031	33,031
	中学校教育振興関係経費(中学校3校分含む)	17,936	25,070	21,993	26,415	29,789	29,789
	一般事業 239	0	23,521	21,993	26,415	29,789	29,789
5	学校教育課	-	1,365	2,265	2,028	1,979	1,979
	特色ある学校づくり支援事業(中学校分)	804	804	758	681	632	632
	一般事業 241	-	496	450	565	450	450
6	学校教育課	-	-	2,107	1,700	1,701	1,701
	「もうすぐ1年生」体験入学推進事業	-	-	600	899	900	900
	一般事業 231	-	-	300	450	450	450
7	学校教育課	-	-	3,819	7,910	-	-
	緊急雇用対策事業(特別支援員配置事業分)	-	-	1,674	6,386	-	-
	一般事業 129	-	-	0	0	-	-
8	学校教育課	-	66,099	69,304	69,812	71,203	71,203
	幼稚園就園奨励事業、私立幼稚園関係助成	59,379	63,472	65,734	65,103	66,594	66,594
	一般事業 243	-	53,994	56,269	55,611	57,928	57,928
9	学校教育課	-	45,735	48,640	58,011	46,414	46,414
	事務局一般事務経費	36,943	43,744	46,096	53,834	42,237	42,237
	一般事業 223	-	42,027	44,375	51,650	35,899	35,899
10	学校教育課	-	39,297	43,397	53,785	51,114	51,233
	教育委員会運営費等10事業	32,901	33,350	33,159	37,867	38,166	38,285
	-	-	32,799	32,548	36,907	37,257	37,376

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

・「確かな学力」の育成では、学力診断テストの結果分析や、授業改善例の提示により、個々に応じた指導を展開したことで、学力診断テストの平均点は概ね上昇してきている。今後、さらに質の高い学力の定着のために、異校種間連携(もうすぐ1年生体験入学推進事業の拡充等)や教員の授業力向上を図る必要がある。・「豊かな心」の育成では、特に中学校での問題事象が減少している。個に応じた、きめ細かな指導を行い、一人一人を大切にする教育を家庭・地域とも協働しながら推進してきた成果である。今後も引き続き、このような取組を継続していく必要がある。・「健やかな体」の育成では、中学校での部活動の推進や小中学校における体育科授業の充実、特に小学校における、スポーツイベント等への参加奨励を図っていくことが肝要である。

5. <施策の今後の方向性>

・今ある事業を推進し、より充実を図っていくことが第一である。ただ、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育成していくためには、一人一人に対して、きめ細やかな指導や支援を行うことが大切であり、そのためには、異校種間の連携を充実発展させる取組の強化とともに、個に応じたきめ細やかな指導や支援を行うことのできる体制を充実させる必要がある。・また、学校・家庭(保護者)・地域が、それぞれの役割を果たすために、物的・人的環境を整備するための支援を充実させるとともに、三者が協働できる事業推進の方策を探り、事業をより充実させていくという視点を大切にしていく。・食に関する教育体制のさらなる充実と中学校給食のあり方等についても協議するため「食に関する懇談会(仮称)」を設置する。